

北杜市ホール運営検討委員会（3月開催） 会議録

日時：平成31年3月27日（水）

午前10時00分より

場所：北杜市役所西館2階会議室

「北杜市審議会等の会議の公開による要項」に基づき公開する。

傍聴人 0 / 10人

出席委員 10人（1名欠席）

事務局 3名

次 第

1. 開会

2. 教育長あいさつ

3. 教育部長あいさつ

4. 会長あいさつ

5. 議 事

- ・議題（1）平成30年度ホールイベント自主事業の実施結果報告について

会 長：議題（1）について事務局より説明を求めます。

事務局：平成30年度自主事業の実施結果報告について、資料を基に説明させていただきます。

平成30年5月の学校芸術体験事業からホールイベントが始まり、平成31年3月23日の最終イベント「北の杜映画会」までの、実施結果について、事業区分、事業名、事業内容、開催日、入場者数の順に報告させていただきます。

また、最後に来場者からのアンケート結果についても報告いたします。

- ・鑑賞事業9事業について説明。
- ・学校芸術体験事業2事業について説明
- ・参加・育成事業3事業について説明
- ・共催事業2事業について説明
- ・八ヶ岳定住自立圏事業

演劇鑑賞・体験交流促進事業4事業について説明

文化芸術鑑賞・体験機会提供事業2事業について説明

大学等との連携による文化芸術創造事業について説明

以上が、平成30年度に実施したホール自主事業になります。

次に、平成30年度に観覧に来ていただいたお客様の声であるアンケート結果をまとめました。主なものを報告させていただきます。

八ヶ岳定住自立圏事業の「しげちゃん一座」についてですが、子供から大人まで楽しめるイベントということで、来場者の各世代がバランスよく来場していただいたのがアンケート結果で分かります。

また、ミュージカル「人魚姫」ですが、こちらも親子向けの事業でバックステージツアーも行ったことで、10代29%、40代24%と多くなっています。

意見として、「親子で楽しめることが出来た。」

「HPでも分かりやすく宣伝してほしい。」との意見がみられました。

宝くじ文化公演「男の純情」では、「宣伝をもう少し頑張してほしい。」

「チラシの内容が映画と勘違いして分かりづらかった。」「開演時間を季節に合わせて早めてほしい。」などの意見がありました。

八ヶ岳定住自立圏事業の「八ヶ岳流星群」と「劇！西遊記！」では、北杜市出身の俳優の主演ということもあり、年齢層を見ると幅広い世代の方に関心を持っていただいたことが分かります。

QRコードからチケット予約が出来ることもあって、県外のお客さんが多くなっています。

意見として、「殺陣と映像が素晴らしかった。」「セリフが聞き取りづらかった。」「開演時間を守ってほしい。」などの意見がありました。

大学等との連携事業であるクアルテット公開セミナーについては、「どのイベントも演奏は素晴らしかった。」との意見が多数あった一方、「事前の宣伝不足や受講生が少なく残念。」などを指摘する声も目立ちました。

アンケート結果を通して、良い意見も改善すべき意見もたくさんありましたが、全体を通してみるとやはり事業の宣伝不足や開演時間に関する事、お客さんのマナーに対する意見が多いように見受けられました。

これらの意見を参考に来年度事業に生かせられるように検討していきたいと思えます。

以上が平成30年度事業実施報告となります。

よろしくご審議をお願いいたします。

会長：事務局より説明がありました。このことについて意見、質問があれば発言をお願いします。

また、委員におかれましては、イベントに観覧に行った感想等も併せてお願いします。

(委員1) : 全体を通して、素晴らしい出演者が多かった。また、会場の雰囲気作りも良かった。北杜市にも、音楽に対しての華やかなイメージが出てきた感じがしてきた。

素晴らしい事業を単年で終わらせるのはもったいない。良い事業は予算を追加してでも続けていくべきではないか。本物の芸術を深めるためには、長い目で見てやっていくべきだ。

(委員2) : オーケストラといった純音楽はとっつきにくいイメージがあるが、教育と連携してやっていってこそ本当の純音楽ではないかと思う。

長いスパンで考えて計画を立ててほしい。

一人でも多くホールへ足を運んでもらえる努力をみんなで考えていくべきだ。

(会長) : だんだんとではあるが、子供たちの数が増えてきていると思う。

小さいうちから、ホールへ足を運んでもらえるような事業を行っていきましょう。

(委員3) : 学校芸術体験事業は、とても素晴らしい企画であるため、今後も続けてほしい。保護者や車がないとホールまでいけない子達もいる。

まだ、10代が0%といったイベントも見受けられる。多くの子どもたちに素晴らしい芸術文化を広めていきたい。

また、自衛隊音楽隊コンサートの翌日に、中学生の吹奏楽部を対象に演奏指導していただいたのは大変良い企画であった。今後も続けてほしい。

(委員4) : まだまだもったいない部分が多くある。同じ市のイベントが重なったり、続けて同じような催しをやったりと。また、学校の行事や部活動などとかぶっているなど、市では、そういった課内での連携、横の繋がりをとった中でイベントを企画しているのか？

事務局 : 北杜市生涯学習課では、生涯学習事業として、多くのイベントを企画し、老若男女問わず、様々な体験ができるよう、社会教育、社会体育、4つの教育センター、そしてホール担当と連携を取っています。

添付した資料にあります、「まなびの杜」の冊子をご覧ください。

各担当が集まり、事業がかぶらないよう協議を進めながら、次年度10月までのスケジュールをたてました。

今後も、部局問わず、横のつながりをしっかりととりながら、事業計画に取り組んでいきたいと考えています。

(委員 4) : 全体のアンケートをみても 70 歳代が多く、会場へ来た理由が、友人からさそわれた。が一番となっている。ホールイベントの際、チラシの発行部数などはどうなっているのか教えてほしい。

事務局 : チラシについては、1 回のイベント時に 17,000 部発行し、内 14,000 部を新聞折込みとして各戸に配布しています。
また、市内外問わず、公共施設や観光施設への配布も行っています。
ホームページでのイベント情報が分かりにくいとの声を聞いていますので、今後は、ホームページ、フェイスブックなどの宣伝にも力を入れていければと考えています。

(委員 5) : よくデータがまとまっていて、わかりやすい。過去からのデータについてもまとまっているようであれば、年間の推移などもみてみたい。

(委員 6) : 昔は子どもの頃に、ホールで芸術を見るなどの機会がなかった。今の子どもたちが大人になったころには、きっと、一緒になってホールへ足を運んでくれるような気がする。そのためにも今しっかりと芸術文化を根付かせていく必要がある。

会 長 : ありがとうございます。

委員からの意見を取り入れ、子どもたちが学ぶ芸術鑑賞機会の充実や、一流の芸術を広げる文化の推進を図っていきましょう。

会 長 : 他に意見、質問があればお願いします。

無いようなので、事務局より次の説明を求めます。

・議題 (2) 平成 31 年度ホールイベント自主事業 (案) について

事務局 : 平成 31 年度のホール事業の計画案について説明させていただきます。
前回 1 月のホール運営検討委員会で、主な事業内容を説明させていただきました。
今回は、それぞれの事業に対してのイベント内容等の詳細について説明します。
まずは、事業概要になります。
事業区分については、平成 30 年度同様の事業となっています。

- ①鑑賞事業として6事業、
 - ②学校芸術体験事業として1事業、
 - ③参加・育成事業として3事業、
 - ④助成事業として1事業、
 - ⑤共催事業として2事業、
 - ⑥八ヶ岳定住自立圏事業として3枠にわけ5事業、
- 合計6つの区分に分けて計18事業を計画しました。

それぞれの事業内容については次のとおりで。

鑑賞事業の1つ目は、クラシック鑑賞として、毎年8月に公演している「ボアヴェールトリオ」によるコンサートを開催します。

毎年人気のコンサートで、集客数もあるため、今回は、市が共催となつて行う形で対応したいと考えております。

2つ目は、管楽器アンサンブルコンサートになりますが、八ヶ岳音楽祭との関連事業で、毎年交互に、木管楽器と、金管楽器にわけて行っており、今回は金管楽器によるアンサンブルコンサートとなります。

3つ目に、同じく八ヶ岳音楽祭関連事業として、毎年恒例のオペラ公演を開催します。今回は「カルメン」を企画し、既に市民より参加者を集めて練習を開始しています。

4つ目は、公的機関による音楽鑑賞として、恒例になっている人気の自衛隊音楽隊コンサートを行います。

5つ目の古典芸能鑑賞は、平和を考える映画と演芸と題して、全国で反響続々となっている話題の戦争映画「サクラ花」の上映と、落語家林家三平による幻の落語の競演による、戦争を題材にし、平和について考える作品となっています。

6つ目は、話題性の高い作品を提供する「北の杜映画会」を2回上映する予定です。

次に、学校芸術体験事業としまして、市内の小中学校を対象に、子供たちにホールに来てもらい、肌で本物の芸術を感じてもらうことを目的として、今回は、世界で活躍するヴァイオリニストとピアニストによる「ヴァイオリンとピアノの世界」を企画しました。

共催事業になりますが、先ほどクラシック鑑賞で説明させていただいたボアヴェールトリオコンサートです。

2つ目に、今年で第13回となる「八ヶ岳音楽祭」のメインイベントとなる「オーケストラ&合唱コンサート」を開催します。こちらも、既に合唱

への参加者を募集中です。

次に、助成事業である、宝くじ文化公演です。県内2市町村での開催が条件となっているため、今年度同様に笛吹市さんと連携し宝くじ協会へ申請中です。決定になった場合は、舞台「のさり」を公演する予定となっています。

次に参加・育成事業としまして、

1つ目として、市内の若手演奏者によるフレッシュコンサートを開催します。今回は「クリスマスコンサート」を公演する予定になっています。

2つ目に市民参加型の「ピアノ演奏会」を北杜市の各ホールにあるすばらしいピアノを使っの演奏会を行う予定です。

3つ目になりますが、同じく市民参加型として、市内に数十とある合唱団による「北杜市合唱祭」を開催します。今年で、第14回目となります。

最後に、八ヶ岳定住自立圏事業として、北杜市、富士見町、原村の3市町村で開催する芸術文化事業になります。

1つ目の文化芸術鑑賞・体験機会提供事業として、親子を対象とした体験型アトラクション「ドラミングハイ」を企画しました。

また、市内にゆかりのある有名歌手によるコンサートとして、第3回となる八ヶ岳森のコンサートを企画し、高根東小学校統合の際に新校歌を作曲していただいた、歌手森山良子さんによるコンサートを開催します。

2つ目の演劇鑑賞・体験交流促進事業については、夏休み企画として親子向けのミュージカル「アルプスの少女ハイジ」を予定しています。

また、今回で5年目となる劇団「東京ノーヴィーレパートリーシアター」による演劇「桜の園」を公演するとともに、ロシアの功労芸術家であり舞台監督であるレオニードアニシモフによるワークショップを行います。

最後に、大学等との連携による文化芸術創造事業として、今回は、全国各地の学生を含む音楽家100人以上での合宿を行い、ホールで練習をしていただき、そして最後に合唱コンサートとして圏域内の皆さんに鑑賞してもらうよう「八ヶ岳大合唱の歓び」を企画しました。

なお、圏域内の学生や合唱団の参加も可能とし、4月より本格的に募集をかけていきます。

以上が、各事業の説明となります。

前年度事業との比較及び対象者、入場料等についての資料については、目を通していただきたいと思えます。

開催日事案とホール会場案となります。

北杜市の3ホールを均等に利用しながら、偏りがあまり出ないように会場案を設定しました。

これについては、出演者との今後の打合せ等を進める中で、調整しながら会場設定等を行っていきたいと考えています。

また、平成31年度も、今年度同様に「まなびの杜パスポート」事業を取り入れながら、集客数が増員となるよう取り組んでまいります。

なお、平成31年度は「市制施行15周年」の節目にあたります。

ホールイベントについても、「市制15周年記念イベント」といった冠を立てた中で、北杜市の更なる発展の一助となるよう事業の盛り上げを図っていきたいと考えています。

平成31年度の最初の事業としまして、別紙チラシを添付させていただきました。チラシや、広報誌、HP等を活用し、イベントの周知にも取り組んでいきたいと考えています。

以上簡単な事業計画案の説明ではありましたが、しっかり準備を進め、魅力ある事業を実施していきたいと考えています。

よろしくご審議のほどお願いいたします。

会長：事務局より説明がありました。このことについて意見、質問があれば発言をお願いします。

(委員1)：3ホールの偏りをなくすために、イベント会場を割り振った感じに受け取られるが、どうしても、演奏家が泣くようなホールが存在するのは事実であり、一流の芸術を目指すのであれば、それに見合ったホールの改善をしていく必要があるのではないか？

簡易的な反響板を置くだけでも、音の通りはまったく変わってくる。

小さな工夫からやっていくことが大事だと思う。

一流の音楽家であれば、一流の会場でやりたいのは当然であって、無理に会場を変えていく必要はないのではとってしまう。

会場も楽器の一部であるため、それこそ、イベントに向いていないホール

を使用した方が偏りがでるのではないか？

今や、八ヶ岳やまびこホールで演奏できることは、本当にすごいことであるので、事務局側としては、しっかりと演奏者と協議した中で、会場の設定を行ってほしい。

会 長 : みんなでたのしむピアノ演奏会も、世界三大ピアノがあるから、みんなが弾いてみたいと思うわけで、普通のピアノ演奏会であれば、まったく魅力を感じない。

ホールの特徴やピアノをもっと生かした工夫をしてもらいたい。

(委員 2) : 今回も、学校芸術体験事業を取り入れたことは大変良いと思う。学校側も新年度からは、県民の日が完全な休みとなる。そういった機会にホールイベントを組んでもらうと、子どもたちにも行って見たらと声をかけやすいと思う。

会 長 : ありがとうございます。

委員から貴重な意見が出されました。

ホールを生かした事業への取り組み、設備の改善については今後も検討していきましょう。

出演者と念入りに打合せをした中で、会場設定、設備改善を行ってください。

会 長 : 他に意見、質問があればお願いします。

無いようなので、事務局より次の説明を求めます。

・議題 (3) その他 : ホール運営検討委員会委員の任期満了に伴う再任及び選出について

事務局 : 平成 30 年度をもって、北杜市ホール運営検討委員会の 2 年の任期が満了となります。

ホール運営検討委員会設置要項第 4 条 (任期)

1. 委員の任期は 2 年とし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

2. 委員の任期は妨げない。

再任の依頼については、あて職の関係もありますので、新年度に入ってから、各委員に連絡させていただき調整をさせていただきいと思います。

また、新年度 6 月に第 1 回のホール運営検討委員会を開催し、併せて委嘱

状交付式を行う予定です。よろしくお願ひします。

会 長 : 委員のみなさまよろしくお願ひします。
他にご意見がないようなので、議事につきましては以上で終了とさせていただきます、議事については承認されたことと認めます。
ご協力ありがとうございました。

司 会 : 会長ありがとうございました。
その他として、事務局より連絡をお願いします。

- ①消費税法及び地方税法の一部改正に伴い、使用料の改定について
- ②人事異動の報告について
- ③委員報酬の支払いについて

司 会 : それでは、議事内容については全議題の審議が終了し承認されました。
以上をもちましてホール運営検討委員3月開催を終了とします。

5. 閉会

(終了 午前11時50分)

会 長 森田 基子
副会長 萩原 英二